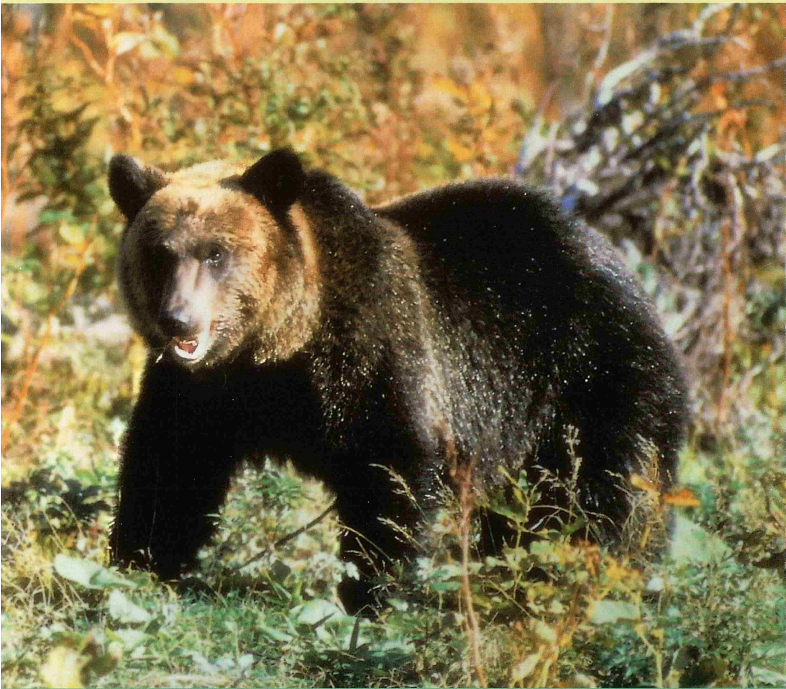


大雪山の動物



ヒグマ

【クマ科】

頭胴長 200～230cm 体重 150～250kg（まれに 300kg 以上）

大雪山国立公園連絡協議会

DAISETSUZAN NATIONAL PARK



大雪山国立公園

持ってきたものは全て持ち帰る

持ってこないものは何一つ持ちださない

国立公園は、国民共通の財産です。

動物に食べ物をやらないで！

人と動物は一定の距離をおいて付き合うことが大切です。

● 動物に食べ物を与えると…

ヒグマなら、人に近づく危険な個体を作ることとなり、キツネなら、エキノкокスの病原菌の危険があり、そのほか、自分で餌をとることをしなくなる人の病原菌を動物に移してしまう

などが考えられます。いずれも不幸なことばかりなのです。

【関係機関連絡先】

環境省北海道地方環境事務所

上川自然保護官事務所 TEL 01658-2-2574 FAX 01658-2-2681
東川自然保護官事務所 TEL 0166-82-2527 FAX 0166-82-5086
上士幌自然保護官事務所 TEL 01564-2-3337 FAX 01564-2-2933

大雪山の動物

▲ 大雪山の哺乳類

北海道は温帯から亜寒帯への移行帯とされ、南西部の渡島半島を除いて、エゾマツ・トドマツに代表される北方針葉樹とイタヤカエデ、シナノキ、ミズナラなどの広葉樹の混じった、針広混交林とよばれる森林で特徴づけられています。北海道に生息する哺乳類相には固有種が少なく、サハリン・シベリアとの共通種が多いため津軽海峡をはさむ本州以南の動物相と大きく異なっています。北海道渡島半島のブナ林に代表される植生は本州に生息するツキノワグマ、テン、イタチなどが生息可能ですが、津軽海峡によって北上を妨げられ、一方、ヒグマ、エゾリス、エゾシマリス、クロテン、エゾナキウサギなどは南下を妨げられています。このように津軽海峡は、生物地理学的にはブラキストン線と呼ばれ、北方系の種と南方系の種が交差する境界となっており、北海道の哺乳類相を特徴づけています。

北海道の中央に位置する大雪山系の植生は標高が高くなるにつれ、山麓部の落葉樹林から針広混交林、ダケカンバ林、ハイマツ林、高山草原へと変化します。これらの多様な環境にはヒグマ、キタキツネ、タヌキ、エゾイタチ、クロテン、エゾオコジョ、エゾユキウサギ、エゾナキウサギ、エゾシマリス、エゾモモンガ、エゾリス、エゾシガ、ネズミ類、トガリネズミ類など道内に生息するほとんどの種が生息しています。なかでも氷河期に大陸から渡って来たエゾナキウサギは暑さに弱く、岩塊地に住み場所が限られています。周囲が開発にさらされるなか、大雪山はこれら野生生物にとって安息の地となっています。大雪山高山帯は9月に初雪をみて翌年6月まで雪に覆われています。わずかな数ヶ月の短い夏と秋にヒグマやエゾシカは餌を求めて高山帯に移動してきます。

動物の名称は、

「日本の哺乳類」
編集：財団法人自然環境研究センター
発行所：東海大学出版会

を参考に統一した。

解説文：梶 光一

写真：塩谷 秀和
菅原 隆
出羽 寛
稲葉 祐一
加藤 千善
関口 隆嗣
原尾 進

発行：大雪山国立公園連絡協議会
TEL 01658-2-2574 FAX 01658-2-2681

▲ エゾナキウサギ

ウサギ目 ナキウサギ科 ナキウサギ（北海道：亜種名エゾナキウサギ）

▲ エゾユキウサギ

ウサギ目 ウサギ科 ユキウサギ（北海道：亜種名エゾユキウサギ）

▲ エゾリス

ネズミ目 リス科 キタリス（北海道：亜種名エゾリス）

▲ エゾシマリス

ネズミ目 リス科 シマリス（北海道：亜種名エゾシマリス）

▲ エゾモモンガ

ネズミ目 リス科 タイリクモモンガ（北海道：亜種名エゾモモンガ）

▲ エゾヤチネズミ

ネズミ目 ネズミ科 タイリクヤチネズミ（北海道：亜種名エゾヤチネズミ）

▲ ヒメネズミ

ネズミ目 ネズミ科 ヒメネズミ

▲ ヒグマ

ネコ目 クマ科 ヒグマ

▲ キタキツネ

ネコ目 イヌ科 キツネ（北海道：亜種名キタキツネ）

▲ タヌキ

ネコ目 イヌ科 タヌキ

▲ クロテン

ネコ目 イタチ科 クロテン

▲ エゾオコジョ

ネコ目 イタチ科 オコジョ（北海道：亜種名エゾオコジョ）

▲ エゾシカ

ウシ目 シカ科 ニホンジカ（北海道：亜種名エゾシカ）

エゾヤチネズミ

【ネズミ科】

頭胴長 107～123mm 尾長 46～55mm
後足長 19.0～20.8mm 体重 29～44g



ヒメネズミ

【ネズミ科】

頭胴長 65～100mm 尾長 70～110mm
後足長 20mm 未満 体重 10～20g 前後



エゾシマリス

【リス科】

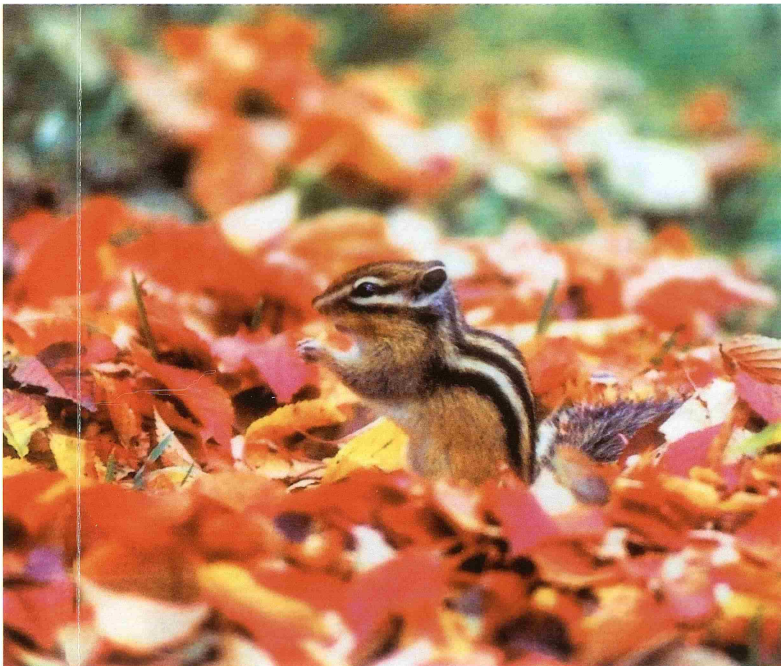
頭胴長 12～15cm 尾長 11～12cm 体重 71～116g



エゾオコジョ

【イタチ科】

頭胴長 18cm 尾長 6cm 体重 100g



エゾモモンガ

【リス科】

頭胴長 15～16cm 尾長 10～12cm 体重 100g 前後



タヌキ

【イヌ科】

頭胴長 50～60cm 尾長 15cm 体重 3～5kg



クロテン

【イタチ科】

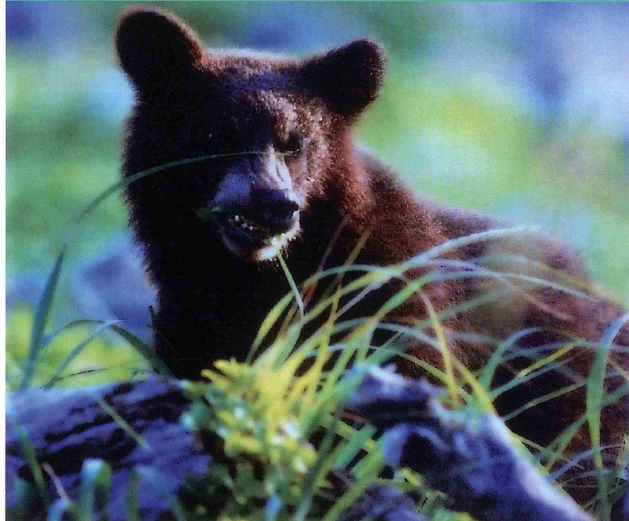
頭胴長 50cm 尾長 17cm 体重 1.5kg



ヒグマ

【クマ科】

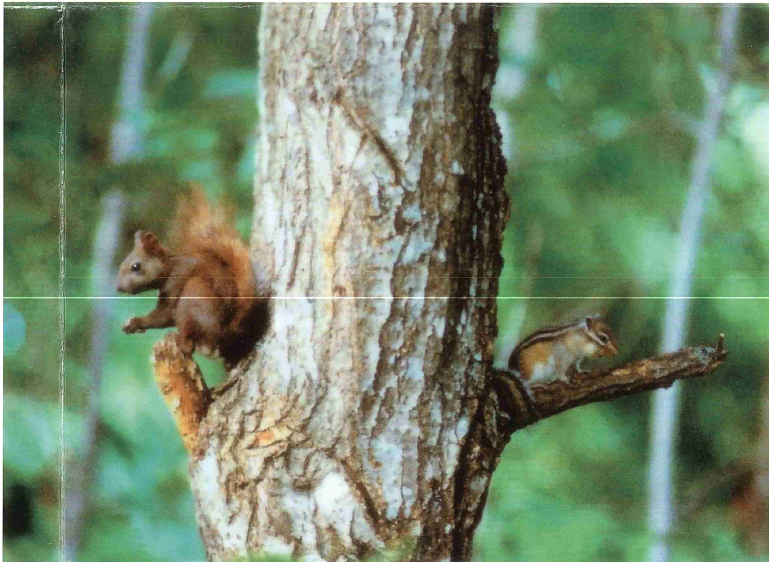
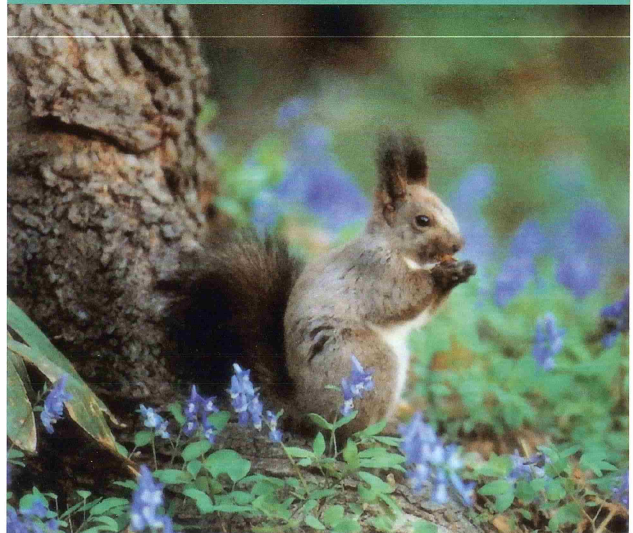
頭胴長 200～230cm
体重 150～250kg (まれに 300kg 以上)



エゾリス

【リス科】

頭胴長 22～27cm 尾長 16～20cm 体重 300～410g



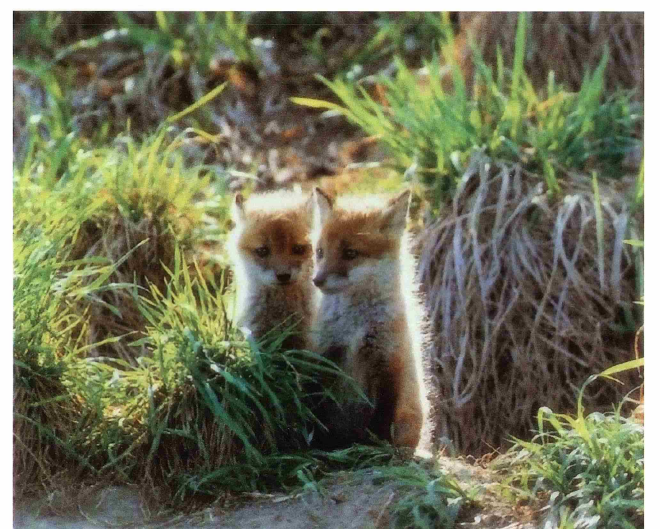
大雪山国立公園概念図



キタキツネ

【イヌ科】

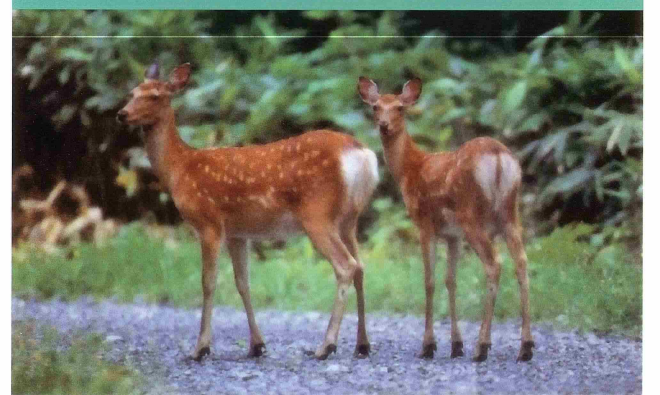
頭胴長 60～75cm 尾長 40cm 体重 4～7kg



エゾシカ

【シカ科】

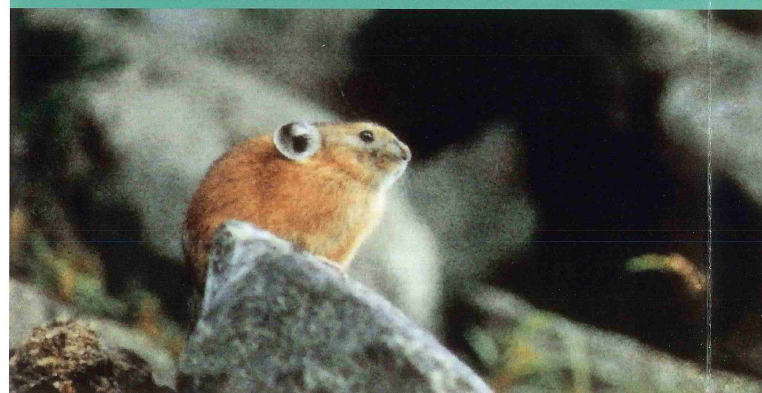
頭胴長 90～190cm 肩高 70～130cm
体重 50～130kg



エゾナキウサギ

【ナキウサギ科】

頭胴長 11～18cm 耳長 2cm 5mm ほどの尾がある
後足長 2.4～2.7cm 体重 150g 前後



エゾユキウサギ

【ウサギ科】

頭胴長 50～58cm 尾長 5～8cm 体重 1.6～2.9kg
耳長 7～8cm 後足長 16～17cm

